

### ● クランプの取付方法

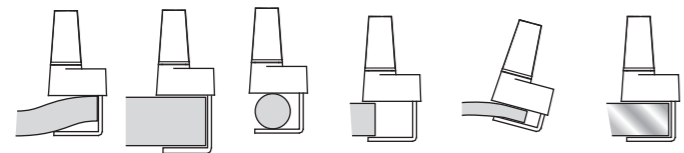
#### 1 クランプを取り付けてください。

クランプは平らで固い取付台に、しっかり取付けてください。取付け後、落下する恐れがないか、再度確かめてください。

クランプの締めつけで、「締めキズ」がついては困る家具などを、取付台にしないでください。程度によっては財産価値を損なう場合が想定されます。

下図のような《不安定な取付け》はしないでください。落下した場合、火傷、ケガ、火災の原因になります。

平らでない取付台、板厚が厚すぎる、丸棒の取付台、つかみが浅い、板厚が薄い又は柔らかい、ガラス等壊れやすい



①クランプ金具が取付台にピッタリつくまで押し込みます。

②しっかり締め付けます。

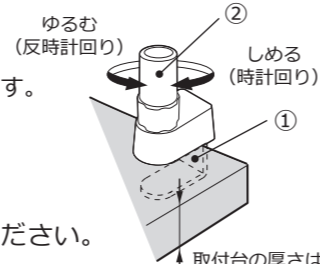
2 照明器具を取り付けてください。

①照明器具のアームホルダ部をクランプに差し込んでください。

3 ジャックをつないでください。



4 電源アダプタをコンセントに差し込んでください。



取付台の厚さは14mmから40mmまで

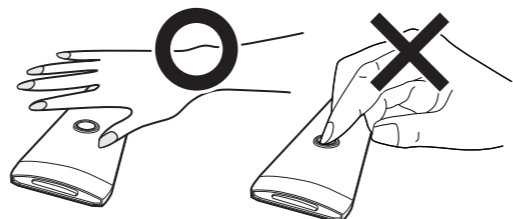
### ● 点灯方法

#### 1 センサについて

①センサに手を約1~2秒かざすと、かざす毎にONとOFFを繰り返します。

図のように指等でセンサを触らないでください。センサが汚れてセンサが正常に作動しなくなります。

ご使用中にセンサが正常に作動しなくなった場合、センサ部がホコリ等により汚れている場合があります。その際は柔らかい布等でセンサ部の汚れを取ってください。

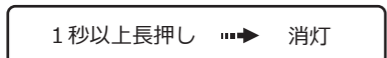


#### 2 調光スイッチについて

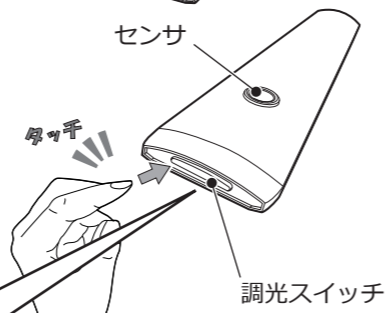
①調光スイッチをさわると下記の順番で点灯を繰り返します。



②調光スイッチを1秒以上長押しすると消灯します。

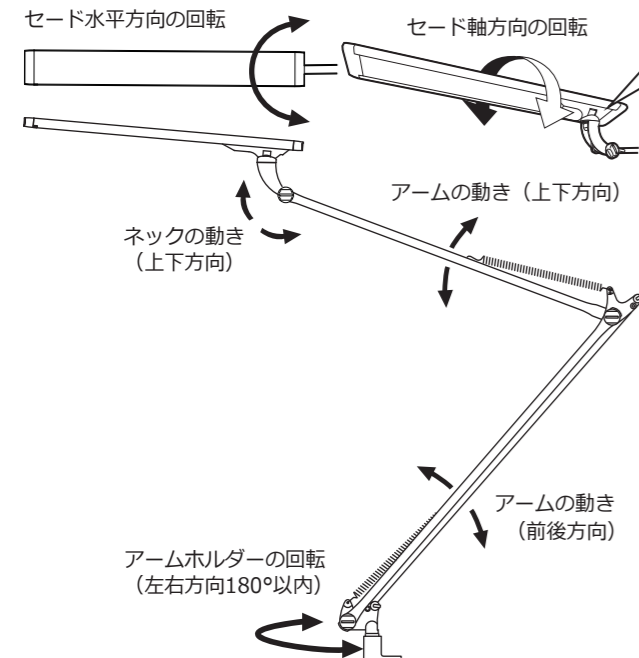


指が乾燥しているとスイッチの反応が悪くなる場合があります。

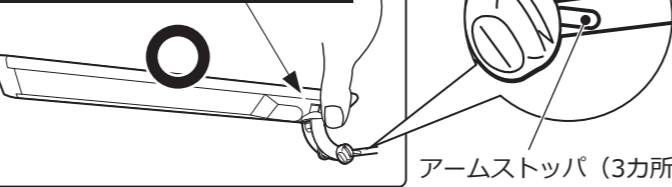


### ● 各部の動き

可動方向・可動範囲を守って正しくご使用ください。誤った方向に可動させたり、可動範囲を超えてのご使用は器具の破損に繋がります。

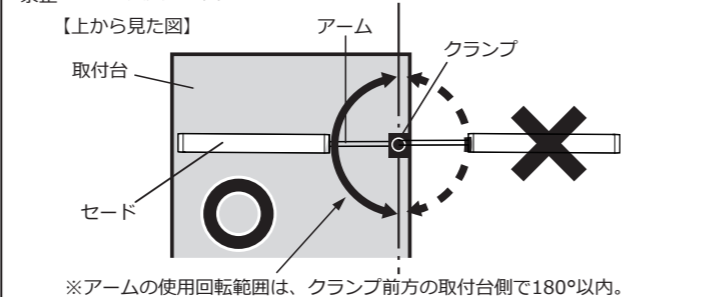


ココを持って任意の位置へ器具全体を可動させてください。



アームストップは可動範囲を超えた無理な屈折・回転を防ぎ、製品の損傷を防止するためのものです。

下図の使用回転範囲をこえた後方に、アームを回して使用しないでください。アームやセードなどの重みでクランプが外れやすくなり、落下した場合、火傷、ケガ、火災の原因になります。



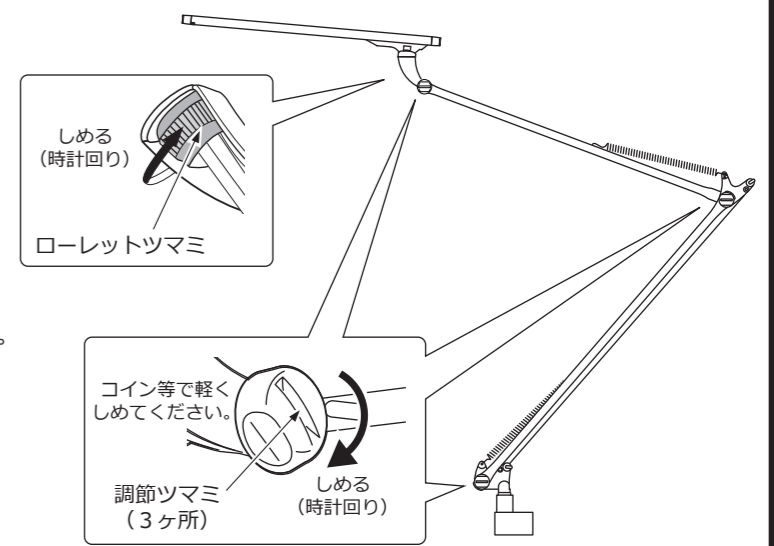
※アームの使用回転範囲は、クランプ前方の取付台側で180°以内。

### ● 調節ツマミの調整方法

出荷時は固定した状態になっております。ご使用中にゆるんだ場合は軽く締め直してご使用ください。

調節ツマミを締め付け過ぎると、故障・破損の原因となります。

ご使用中、ゆるんだ場合は、調節ツマミを軽く締めてください。その際、調節ツマミは絶対にゆるめないでください。部品がはずれ故障・破損の原因になります。

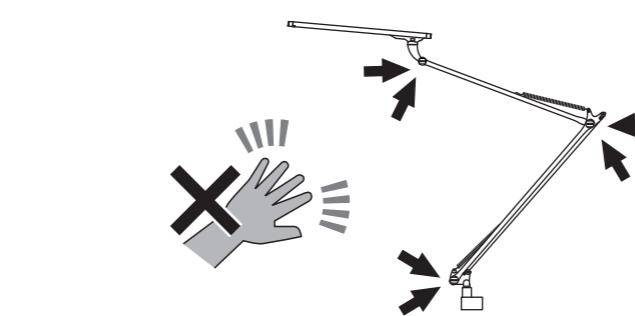


### ● ご使用上の注意

光源部を直視しないでください。



アームとネックの折れ曲がる部分(矢印の箇所)をつかんでアームやネックを動かさないでください。手をはさむ恐れがあり危険です。



感電や火災の危険がありますので、分解改造をしないでください。

指定・表示された電源電圧以外では絶対に使用しないでください。

器具の周囲温度が40℃を超える場所では、熱の影響で寿命が短くなりますので、使用しないでください。

ベットやまくら元では使用しないでください。器具が落下した場合、火傷、ケガ、火災の原因になります。

樹脂製のため、屋外での使用や油、シンナーが付着したままで使用しないでください。割れが発生して落下した場合、火傷、ケガ、火災の原因になります。

カーテンなど、可燃物の近くで使用しないでください。火災の原因になります。

小さなお子様やペットがいらっしゃるご家庭では、器具で遊ばないようにご注意ください。

ご使用中、ACアダプタや電源コードが温くなる場合がありますが異常ではありません。

電源コードは、お子様の手の届かない場所に保管してください。首、足へのひっかけや巻き付きの恐れがあります。また器具が落下し、ケガや故障、破損に繋がります。

アームを最大限に伸ばしてのご使用は思わぬ転倒や落下に繋がります。ご使用状況によっては、ベースに重しを置くことをお勧めします。

電源コードを引っ張ったり、傷つけたり、挟んだり、無理に曲げたりしないでください。器具の発火、感電、故障の原因となります。

ACアダプタのコンセントプラグに異物やほこりが付着した状態で使用しないでください。器具の発火、感電、故障の原因となります。

長期間の外出時は、電源コードを抜いてください。電源コードを抜く際は、電源プラグを持って抜き差ししてください。

点灯時は、ランプを必ず物から15cm以上はなしてご使用ください。近づけ過ぎると火災の原因になります。

アームホルダー周辺に回転を阻害するものがあると破損する恐れがあります。破損した場合、火傷・ケガ・火災の原因になりますのでご注意ください。

